日本工学院八王子専門学校開講年度		開講年度	2019年度(平成31年度)		科目名	空間・ショップデザイン実習1			
科目基礎情報									
開設学科	インテリアデザイン科		コース名				開設期	前期	
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	60時間		
単位数	2単位		授業形態	実習					
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。								
担当教員情報									
担当教員	水野憲司				実務経験の有	無・職種	有・建築家	こ、インテリアデザイナー	

## 学習目的

テーマを把握し、調査・設定・コンセプト・空間構成を行い、プレゼンボードを作成し発表することで、イメージを形にする基本的な知識や技術を習得することがねらいである。

## 到達目標

基礎的なテーマからインテリアの知識を習得し、インテリアデザインの技術を磨き、デザインについて探求する能力を高め、商業施設のインテリアデザインを実務レベルで出来ることを目標にする。

## 教育方法等

授業概要

住宅や店舗デザインに必要な知識を習得し、課題制作を通して魅力ある空間を提案する科目である。この授業では個人ワークやグループワークを取り入れる。商業施設をデザインする課題を通じて思考のプロセスを学び、空間に対しての認識能力やスケール感を高める。コンセプトからイメージを形にするデザイン能力を磨き、模型・パースを使用したプレゼンを習得する。

注意点

遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。

	種別	割合	備  考
評	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する
価	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する
方	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する
法	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

## 授業計画(1回~15回)

□	授業内容	各回の到達目標
1 🗆	ガイダンス	店舗デザイン課題において複数の条件を整理・理解し、課題の計画を立てられようになる
2 回	課題① テーマ設定、エスキース	企画立案からデザインへと落とし込めるようになる
3 🗓	課題① エスキース、リサーチ	インテリアスタイルを理解し、自分の提案に取り入れられるようになる
4 回	課題① エスキース、リサーチ	流行や最新情報を取り入れたデザイン提案が出来るようになる
5 回	課題① エスキース、図面作成	課題に合わせた敷地計画図を作成することが出来るようになる
6回	課題① エスキース、図面作成	課題に合わせた平面図、展開図を作成することが出来るようになる
7回	課題① プレゼン資料作成	プロジェクターで投影するプレゼンテーション資料が作成出来るようになる
8 🗉	課題① プレゼンテーション	人にわかりやすく伝わるプレゼンテーションが出来るようになる
9 回	課題② テーマ設定、エスキース	企画立案からデザインへと落とし込めるようになる
10回	課題① エスキース、リサーチ	流行や最新情報を取り入れたデザイン提案が出来るようになる
110	課題② エスキース、図面作成	課題に合わせた平面図、展開図を作成することが出来るようになる
12回	課題② エスキース、模型作成	木材、プラスチック、布、金属等を使用し、インテリアに合わせた材料で制作された模型が作れるようになる
13回	課題② エスキース、パース作成	手描きパース(2消点)が描け、マーカー、色鉛筆、パステル、デジタルにより着彩出来るようになる
14回	課題② プレゼンテーション	人にわかりやすく伝わるプレゼンテーションが出来るようになる
15回	プレゼンテーション後のブラッシュアップ	プレゼンテーションしたものに対して、見直し作業を行い、より良い作品として仕上げる